

一般財団法人社会変革推進財団

第 8 0 回 理事会議事録

2 0 2 5 年 9 月 3 0 日（火）

第80回 理事会議事録

1. 日 時： 2025年9月30日（火）午前10時00分～午前11時45分

2. 場 所： 本社およびオンライン会議システム

東京都港区赤坂一丁目11番28号6F

3. 出席者： 理事長 大野修一
専務理事 青柳光昌
常務理事 工藤（小俣）七子
常務理事 高石良伸
理 事 永田俊一
理 事 有馬充美
理 事 中島真
監 事 五十嵐裕美子
監 事 角野里奈

4. 議 事：

審議事項

第1号議案 公益認定の申請を行う件

第2号議案 2025年度日本財団への新基金設立のための助成金申請に関する件

報告事項（業務執行理事の執務状況報告）

報告事項1 休眠預金 2021年度事業成果報告及び監査実施について

報告事項2 SIIFIC ウェルネスファンドの新規投資先決定について

報告事項3 海洋領域でのファンド事業への参画検討について

報告事項4 機会格差領域における新規投資先検討について

報告事項5 合宿実施報告について

報告事項6 2025年度目標(OKR)月次報告について

報告事項7 随意契約の件

5. 議事の経過：

理事会の成立の確認及び開会

大野理事長は理事会運営規則第5条第1項の定めるところにより議長となり、
次いで定款第35条第1項の定めるところにより、出席者数（理事総数7名中、

出席 7 名)を確認し、本理事会の成立した旨を告げた。同時にオンラインでの参加者に音声に通じていることを確かめた上で、定刻通り開会を宣した。なお角野監事は 10 時 30 分(審議事項 2 の途中)から出席した。

第 1 号議案 公益認定の申請を行う件

議長は、第 1 号議案「公益認定の申請を行う件」について、執行部に説明を求めた。これを受け、青柳専務理事より資料をもとに説明を行った。

次いで審議に入り、議長は本議案について出席者に意見を求め、審議の結果、異議なく提案通り決議された。

第 2 号議案 2025 年度日本財団への新基金設立のための助成金申請に関する件

議長は、第 2 号議案「2025 年度日本財団への新基金設立のための助成金申請に関する件」について、執行部に説明を求めた。これを受け、青柳専務理事より資料をもとに説明を行った。

次いで審議に入り、議長は本議案について出席者に意見を求め、審議の結果、異議なく提案通り決議された。

次いで議長は理事会運営規則第 10 条 1 項の定めるところにより、業務執行理事より執務状況報告を求めた。

報告事項 1 休眠預金 2021 年度事業成果報告及び監査実施について

青柳専務理事は、報告事項 1「休眠預金 2021 年度事業成果報告及び監査実施について」について、資料をもとに報告を行った。

報告事項 2 SIIFIC ウェルネスファンドの新規投資先決定について

工藤常務理事は、報告事項 2「SIIFIC ウェルネスファンドの新規投資先決定について」について、資料をもとに報告を行った。

報告事項 3 海洋領域でのファンド事業への参画検討について

工藤常務理事は、報告事項 3「海洋領域でのファンド事業への参画検討について」について、資料をもとに報告を行った。

報告事項 4 機会格差領域における新規投資先検討について

工藤常務理事は、報告事項 4「機会格差領域における新規投資先検討について」について、資料をもとに報告を行った。

報告事項 5 合宿実施報告について

青柳専務理事は、報告事項 5 「合宿実施報告について」について、資料をもとに報告を行った。

報告事項 6 2025 年度目標(OKR)月次報告について

工藤常務理事は、報告事項 6 「2025 年度目標(OKR)月次報告について」について、資料をもとに報告を行った。

報告事項 7 随意契約の件

議長は、報告事項 7 「随意契約の件」について、質疑応答の時間を設け、高石常務理事が対応した。

6. 閉 会

議長は、以上でオンライン会議システムを用いた理事会は、終始異常なく、議事全部を終了した旨を告げるとともに、閉会を宣した。

上記議事に相違ないことを証するため、次に記名押印する。

理事長 大野修一 ⑩

専務理事 青柳光昌 ⑩

監 事 五十嵐裕美子 ⑩

監 事 角野里奈 ⑩

議事録作成者 高石良伸 ⑩